

区分	卦(か)	卦 爻 の 本 文
55	雷火豊	ほう とお おうこれ いた うれ なか につちゆう よろ 豊は、亨る。王之に假る。憂うる勿れ。日中に宜し。
	初爻	はいしゆ あ ひと とが ゆ たつと その配主に遇う。旬しといえども咎なし。往けば尚ばるることあり。
	二爻	しとみ おお につちゆう と み ゆ うたが にく その蓍を豊いにす。日中に斗を見る。往けば疑い疾まるるを得ん。孚ありて発若たれば、吉なり。
	三爻	はい おお につちゆう ばい み う こう お その肺を豊いにす。日中に沫を見る。その右の肱を折る。咎なし。
	四爻	しとみ おお につちゆう と み いしゆ あ その蓍を豊いにす。日中に斗を見る。その夷主に遇えば、吉なり。
	五爻	しょう きた けい よ きち 章を来せば、慶誉あり。吉なり。
	六爻	おく おお いえ しとみ こ うかが げき その屋を豊いにし、その家に蓍す。その戸を闢うに、闢としてそれ人なし。三歳まで覲ず。凶なり。

※書き下し文は、易経(上)(下)～高田 真治、後藤 基巳訳(岩波文庫)を参考にしています。